

近年、メタマテリアルズ、大規模構造の散乱問題、更には光通信システムにおける伝搬解析など、電磁界理論を中心とした応用技術がますます盛んになってきています。電磁界理論研究専門委員会では、電磁界理論の進展とその応用に関する最近の新しい研究成果を総括することを目的として、平成20年11月20日(木)～22日(土)に岐阜県高山市の高山市民会館で開催された「電磁界理論シンポジウム」の研究会での発表を中心に、「電磁界理論の進展とその応用」小特集号 “**Special Section on Recent Progress in Electromagnetic Theory and Its Application**” (平成22年1月号)の発行を企画しました。また、本小特集号では、これらの関連の国際会議 (PIERS 2008-Hangzhou, ISAP2008, URSI-GA-2008, PIERS 2008-Cambridge) 等での発表成果を発展させた論文も受け付けます。

1. 対象分野

以下に示すような電磁界理論の進展とその応用に関する分野を含め、これ以外の分野も投稿可能です。

電磁界理論 (基礎理論) / 放射・伝搬/電磁現象/散乱・回折/レーダ断面積/アンテナ理論/リモートセンシング/信号処理/数学的解析理論と応用/周期構造/数値解法理論/計算電磁気学/ランダム媒質・粗面/量子電磁力学/キラル媒質/非線形媒質/メタマテリアル/電磁環境/時間領域解析/生体への電磁波応用/高周波漸近解法/波動情報処理/逆問題・逆散乱/他系との結合理論と解析/光・マイクロ波・ミリ波導波路/非線形問題 (電子波・X線導波路含む)

2. 論文の執筆と取扱い

本小特集号ではペーパーとブリーフペーパーのみ受け付けます。論文の形式等の執筆の詳細は Information for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_es.html) を御参照下さい。受け付けられるファイル形式は、Adobe Acrobat(R)のPDFファイルです。ただし、論文誌の掲載ページ数は8ページ以内を原則と致します。なお査読後の再提出期間(通常は60日)を短縮する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。本小特集への論文投稿については下記に従いくれぐれも間違いのないようお願い致します。

3. 投稿方法

査読作業の円滑化を図るため、本小特集では論文の電子投稿を行います。次の手順で、投稿を進めて下さい。

(手順1) 電子投稿

論文の仮登録と論文 (図、表を含む) の電子ファイルを学会のWebページ (https://review.ieice.org/regist_e.aspx) でアップロードして下さい。なお、Webでの登録にあたり、“Type of Issue (Section)/Transactions”は、*[Special-EC] Recent Progress in Electromagnetic Theory and Its Application* を選択して下さい。

(手順2) 著作権譲渡承諾書の郵送

著作権譲渡承諾書 (Form on Copyright Transfer and Page Charge Agreement) と仮登録確認用紙(Confirmation Sheet of Manuscript Registration)を下記まで提出して下さい。送付方法は、郵送による方法、ファックスによる送信、スキャンしPDF化したものをメールの添付にて送付のいずれの手段でも構いません。書類送付の際は、特集号名 (電磁界理論の進展とその応用) を明記して下さい。

4. 論文投稿締切 平成21年3月26日(木) 必着 平成21年4月24日(金) まで延長

5. 郵送先及び問合せ先

田中 雅宏 岐阜大学工学部応用情報学科
〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1
Tel (058)293-2760, Fax (058) 293-2704, E-mail: masahiro@info.gifu-u.ac.jp

6. 小特集編集委員会

Guest Editors-in-Chief (2名) 田中 充(大分大), 小見山 彰(大阪電通大)

Secretaries (2名) 田中 雅宏(岐阜大), 横田 光広(宮崎大)

Guest Associate Editors (11名) 出口 博之(同志社大), 平田 晃正(名工大), 平山 浩一(北見工大), 廣瀬 明(東大), 小林 一哉(中大), 黒田 道子(東京工科大), 楠 敦志(大分大), 大貫 進一郎(日大), 佐藤 亮一(新潟大), 高橋 港一(愛知工科大), 渡辺 仰基(福工大)

7. 小特集の海外配布

本小特集号は、該当分野の海外キーパーソン50名に送付される予定です。

【重要なお知らせ】 投稿に際しては、著者のうち少なくとも一名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受付けないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。 < <http://www.ieice.org/jpn/nyukai/index.html> >